



特別増資 500250 生協子ども基金 500252 にて毎週受け付けています、ご協力の程宜しくお願い致します。

COOP JOSO NEWS LETTER 2018 5-2

2018. 4. 23

COOP JOSO

News Letter

常総生活協同組合

発行 / 生協広報G



常総生協facebook

【ものづくり・人づくり・地域づくり】2018 年度活動テーマ ～素材を活かしてわが家の味～

432 人の組合員さん、牛乳アンケートご協力ありがとうございました!! アンケート結果を用いて石岡鈴木牧場の牛乳、最終決定会議を行いました!!!



石岡鈴木牧場牛乳商品化へ向けて、牛乳プロジェクトメンバーと鈴木牧場社長（鈴木 昇さん）と一緒に最終会議を4月18日（水）に行いました。

組合員も交えての最終会議を予定しておりましたが、日程調整が難しかったため、牛乳プロジェクトメンバーでの最終決定に至りました。

石岡鈴木牧場での産地交流会4回開催、ゆるカフェ「石岡鈴木牧場 仕事の流儀」開催、各地区でのみそ作り講習会を含めた全組合員へのアンケート、継続中の特別増資を経て、牛乳の商品化へ向けて、具体的な内容を決定しましたので報告いたします。

2018 年 5 月の予定

●生協基幹運営／地域活動・催し●

【定期開催の催事】

- ・ ゴンタの丘「常総つこ応援団」は5月11日、5月24日（アウトドア試食会）の予定です。
- ・ 開催ゆるカフェ5月15日（火）に開催いたします。
- ・ 毎月第1土曜日に青空マルシェを開催しています。

5/1（火）私たちのくらしと憲法（常総生協 組合員活動室）
5/3（木）桜朝市（つくば市柴崎 774-2）
5/5（土）青空マルシェ（常総生協本部）
5/7（月）脱原発とくらし見直し委員会
5/18（金）歴史を学ぼう－未来のために（常総生協 会議室）
5/30（水）定例理事会

●提携・協同・連帯企画●

5/12、13（土、日）甲状腺、血液検診（常総生協本部）
5/16（水）茨城県生協連理事会
5/23（水）業者会役員会
5/25（土）生協ネットワーク21 専務交流会
牛久どきどきファーム出店
5/27（日）甲状腺検診（日立）

GW（ゴールデンウィーク）も通常通り供給になります。

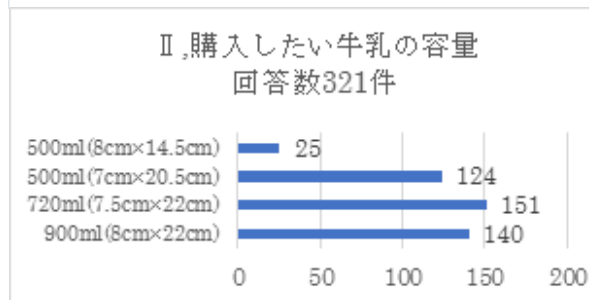
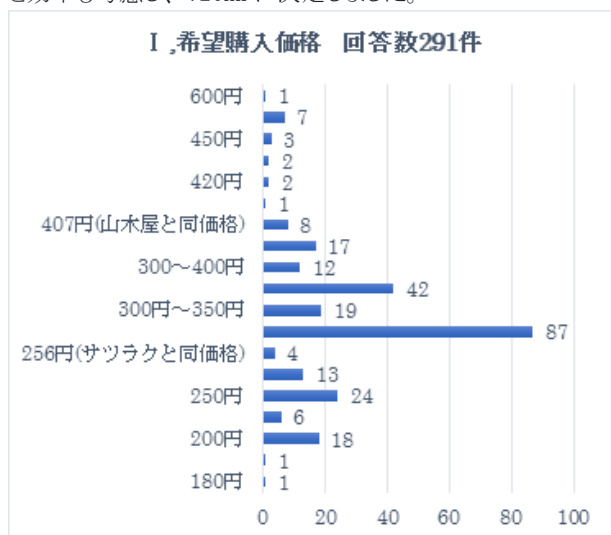
土から生まれた COOP-JOSO「石岡鈴木牧場牛乳」

内容量 720ml 価格 295 円＋税 殺菌温度 72℃ 15 秒（ノンホモジナイズ）

1. 内容量と価格について

「日常の食卓に鈴木牧場の牛乳を」を第一に考えました。鈴木牧場の採算性からすると、360 円 / 720ml の試算になりますが、組合員の特別増資による支えで、瓶代を生協側が担うこと、リユース瓶使用でコストがおさえられることから、組合員の声（グラフⅠ）を反映した価格に決定しました。ただし、安定した生産・商品提供を継続するために、予約登録制を検討しています。

内容量に関しては、300 円前後の価格帯の実現と併せて、組合員の希望（グラフⅡ）が一番多かったこと、冷蔵庫での保存のしやすさ、輸送面（集荷と供給）での品質の保持と効率も考慮し、720ml に決定しました。



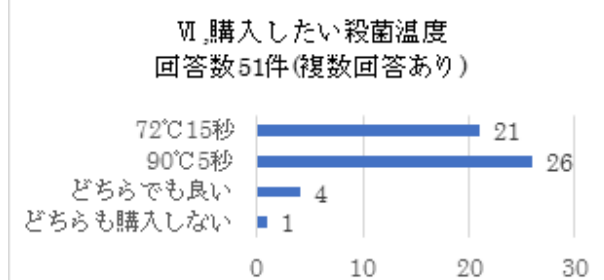
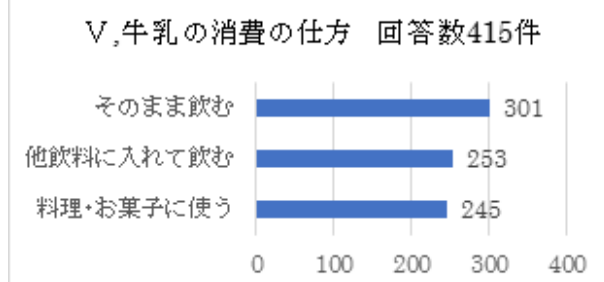
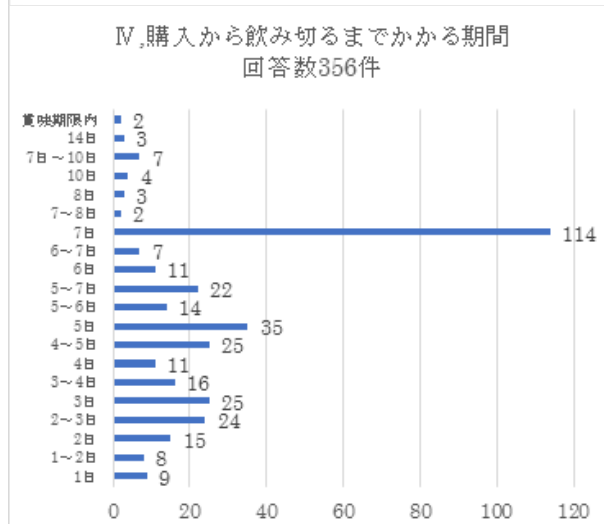
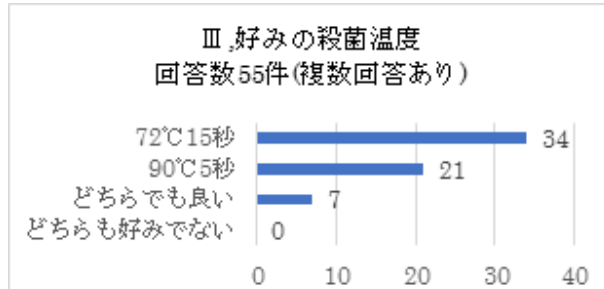
2. 殺菌温度と賞味期限について

鈴木牧場の牛乳の風味を損ねることなく、味わって頂ける 72℃ 15 秒に決定しました。

手作りみそ講習会での組合員の試飲では 72℃ 15 秒に人気がありましたが（グラフⅢ）、購入してからの飲みきる期間の結果（グラフⅣ）から賞味期限の長さ、料理に使用する組合員が多い（グラフⅤ）ことなど、購入するなら 90℃ 5 秒（グラフⅥ）が若干上回りました。

しかしながら、土作りから取り組む鈴木牧場の牛乳をなるべくそのまま味わえること、牛乳をそのまま飲む組合員が

一番多かった（グラフⅤ）ことを踏まえ、殺菌温度は 72℃ 15 秒にしました。現在、賞味期限内に一日でも早く組合員にお届けできるよう、製造日程の調整と賞味期限を確定するための官能検査を行っています。検査終了後に精査・決定してお知らせします。



3. 商品名とロゴデザインについて

アンケートでは独創性に富んだ数多くの商品名の回答（Ⅶ参照）がありました。その中で一番多かった「石岡鈴木牧場牛乳」に、常総生協オリジナルのロゴマーク加え「土

から生まれた COOP JOSO 石岡鈴木牧場牛乳」に決定しました。

デザインに関しては、鈴木牧場側で手配していただいております、6/9（土）の総代会でお披露目します。

Ⅶ. 牛乳の商品名 回答数 175 件	
・石岡鈴木牧場牛乳 77 人	その他
・鈴木牧場牛乳 13 人	・もーもーにゅうにゅう
・石岡鈴木牧場ミルク 7 人	・ごくごく牛乳
・鈴木さん家の牛乳 5 人	・ふかふか牛乳
・鈴木牧場の牛乳 5 人	・石岡鈴木モモっと
・常総鈴木牧場牛乳 3 人	うまい牛乳
・鈴木牛乳 3 人	・生きる牛乳
・石岡鈴木牧場の牛乳 2 人	・常総牧場牛乳
・みんなの牛乳 2 人	他多数

4. 感想・応援メッセージより

たくさんの方の応援メッセージ、感想・ご意見をいただき、ありがとうございました。すべてを掲載したいのですが、今回は、掲載の事情もあり商品化に関連したご意見を取り上げました。

①瓶だけですか？紙パックはないのですか？

紙パックは紙にポリエチレンでラミネートしており、液漏れはしませんが、若干の空気は通ります。保存によっては匂い移りがあります。牛乳本来の香り、味を損ねないために紙パックではなく、瓶にしました。紙パックは再生紙（リサイクル）になりますが、洗って、乾かして、切って…という手間もあります。一方、瓶はガラス製ですので、繰り返し使える（リユース）上、すすいで、生協を通して返すだけです。返却された瓶は専用の洗浄機で洗浄、100℃ 20 分で殺菌し、再び使用します。牛乳を瓶に詰める充填機の規格などから、牛乳瓶の規格自体に自由度が少ないため、「持ちやすい」「注いだあとに液だれしない」などの改善は

難しいですが、エコで経済的な試みも生協ならではの取り組みと考えています。

②安心・安全な牛乳を！

安心安全な牛乳を判断するうえで、工場に集荷される生乳は生菌数と体細胞数の検査を行います。生乳菌検査の基準値 1 万 /ml 以下に対し、鈴木牧場は 300/ml。体細胞数は基準値 50 万 /ml 以下に対し、鈴木牧場は年間を通して 10 万 /ml 以下と、どちらも大幅に下回る数値です。

特に体細胞数は、病気など体のどこかで炎症などが起こると高くなるので、鈴木さんがおっしゃるとおり「体細胞数は健康のバロメーター」で、数値から見ても健康な牛からいただいている鈴木牧場の牛乳は一般に飲まれている牛乳より、安全性において信頼できます。

また、東北大震災で流通が混乱していた時に「組合員さんが困っているだろう」と鈴木牧場さんが提供してくださったのを覚えている方も多いかといらっしゃるかと思いますが、常総生協として、いち早く放射能検査をし、確認した上で牛乳を提供しました。

今回も、実際の商品が届くまでに、放射能検査を行う予定です。

2017 年度の総代会からまもなく 1 年。私たちの家庭に鈴木牧場の牛乳が届く日が近づいてきました。6 月には牛乳プラントの完成式、総代会でのお披露目＆報告会を予定しております。引き続き、特別増資へのご協力、応援のほど、よろしくお願いいたします。

第 74 回 脱原発と暮らし見直し委員会 報告

2018 年 4 月 4 日（水）常総生協本部組合員室 13 時半～16 時 組合員 11 人参加。
委員会が制作した多喜百合子さんの詩「千代さんの遺言」は読んでいただけましたか？
感想をお寄せください。

★チーム活動報告

○市町村のセシウム測定データ収集

柚子でセシウムの検出例がありました。公表されるデータも数が少なくなってきましたので、これまで収集できなかった市町村のデータ収集を検討しています。常総市、かすみがうら市、野田市、印西市を収集予定です。

○DVD 貸出

委員が、貸出管理を担当することになりました。新システムが稼働します。円滑な運営に組合員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

○土壌調査

気候も良くなってきたので活動を再開します。昨年と同じ地点での調査と龍ヶ崎市の組合員からの要望で土壌調査を行います。今月中に 2 か所採集予定です。

★次回は、5/7（月）13 時半～16 時（生協本部）の予定です。

委員会はどなたでも自由に参加できます。関心のある方はお気軽にお越しください。

小さな上映会便り 2018- (1) (生協DVD貸し出し状況) 脱原発と暮らし見直し委員会

久しぶりの上映会便りです。組合員の皆さまはそれぞれご多忙な時期かと思います。それでも届いた感想を読むと、今観ておかなければ という皆さまの気持ちが伝わってきます。参考にしてください。貸出の申し出は、注文用紙意見欄、またはホームページ「組合員意見フォーム」<https://www.coop-joso.jp/senyouToiawase.html> からお申込みできます。

(紙面の都合上、一部変更・省略させていただいたものもあります)

タイトル	観た組合員さんの感想
命に国境はない	戦争のドキュメンタリーフィルムは太平洋戦争のものを多く見てきたが、それ以来いかに軍事大国アメリカの軍事力が強力、増大しているかという事に恐怖を覚えた。今日本はトランプ外交に追従して米より大量の軍事品を輸入している。多くの日本人は北朝鮮の国難宣伝を受けているようだ。残酷な映像をよく出してくれたと思うと共に、高遠さんの行動力に頭が下がります。知らない事が多いと反省します。
ミツパチからのメッセージ	子供(高校生)たちと観ました。自然を守る重要性を感じとってました。農業系の学校へ進学する友人にぜひ見せたいと言っていました。TVで同じ農業・ミツパチが取り上げられていて、タイミングよく深めることができたと思います。では「何ができるか」が課題ですね。
甘くない砂糖の話	砂糖は毒、と聞いてはいましたが、資本主義の毒がここでもか…という思いです。家族で見ましたが、子ども達にも分かりやすい内容でもあり、娘は食い入るように見ていました。むやみに摂取するのは止めようと家族で決意!! 市販品も止めて大勢で手作りに徹したら、やっぱり健康的な食生活になれますね。とても楽しい構成なので、他のグループで鑑賞会を開こうと思います。 特に子育て中の方は見るべきだと思う。私の叔父は確かに砂糖中毒で死んでいる。遠い昔の話。 お菓子だけでなく、色々な所に隠れている砂糖について、とても勉強になりました。日本人はいったい平均何スプーン分の砂糖を摂っているのでしょうか…? 皆さんもぜひ(特にお子さんのいる方)教えてほしい作品です。
モンサントの不自然な食べ物	モンサント社について断片的な知識はありましたが、DVDを見て詳しく知ることができました。常総生協は早くからこの問題に取り組んでいて素晴らしいと思います。あふれるほど食材のある日本で、安全でなお社会的に正しいものを口に入れていくのはとても難しいです。 除草剤、殺虫剤などそこら中で使われていますし、恐ろしいです。これからも進んで学習していきたいと思います。DVDありがとうございました。これからも進んで学習していきたいと思います。 これまでもモンサントのDVDを観ましたが、食を管理されることの空恐ろしさを感じずにはいられません。知ることと買わないという行動を選ぶ。日本の農業を守るために力を尽くすことの大切さを感じました。 モンサントという多国籍企業は、1ドルの利益を上げるためには手段を選ばないというひどい企業だと分かりました。(インドでは綿の種と肥料・農薬を買うために借金をしたものの、収量がさほどではなく借金がたまり自殺する農家が増えているとか…)
未来の食卓	とても興味深かった。息子が小2で学校給食を利用しているが、食物アレルギーのため細かい成分表をもらっている。地産地消にこだわっているが、農薬や添加物の問題については全く耳にしない。 阿見町長始め栄養士にも是非見てほしいと思った。その上で改善されないなら、未来ある子どもたちの未来を潰すことと同じだ。オーガニックでも使っている農薬もあるという。目指すべきは無農薬・無肥料の自然農であると思った。 ”子供たちの未来を守るための挑戦”。素晴らしいです。人とは、大人とは、本来そういった気持ちで生きるものだと思うんです。
戦争のつくり方	よくできた内容のDVDだと思いました。2004年に作られたらしいですが、今多くの人に見てもらいたい思いにかられました。7分の中に、今まさに憲法が国民の声として変えられるのではなく、今の政治に都合よく変えられようとしている怖さが分かりやすく作られていて、感心してしまいました。
いのちの食べ方	私たちが日々口にする「食物」を生み出している現場を、ナレーションもなく淡々と映し出しています。ガイドブック無しでは、何が作られている場面なのかも分からないのです。野菜も卵もナッツもあらゆる肉も、こうして作られ、やがて私たちの手に、口に、運ばれてくる現実が圧倒的でした。
私たちは原発と暮らして幸せですか?	海渡さんのやさしい語り口で、原発裁判の流れをおさらいすることが出来、また明日への勇気づけとなりました。
よみがえる科学者 ー水戸巖と3.11ー	水戸巖さんの信念は「科学者は公の人間として存在する」。原発の危険性に早くから精通し、東海原発訴訟など、反原発の人々を理論的に支えた行動する科学者だった。チェルノブイリの事故に際して、「(日本にとって)今が引き返す最後のチャンス」と断言していたのは正に予言だった。毎日放送2016年の番組を録画したもの。茨城県や関東地方の人々はこれを見て、もう一度、東海原発再稼働の問題を考えてほしい。
ナージャの村	ただ淡々と、立ち入り禁止の村、ナージャの村の人々の、日々の生活を映したもののですが、農村の原風景という感じで、とても美しい映像でした。時々、放射能の影響で子どもたちの通学に不便があったり。立ち入り禁止区域こそその生活しづらさが人々の生活に影を落としている事の重さが、ひしひしと感じられました。やはり原発はいらないです!
ミツパチの羽音と地球の回転	福島で反対運動のリーダーを長くやっている人の「自分たちが反対して、建設を止めさせることはできないが、引き延ばすことはできる。その間に原発がいらない世の中になってくれれば」という言葉学びます。スウェーデンでの取り組みも素晴らしい。